

## 後期基本計画（案）の施策目標の見直し

施策目標の進捗状況や、後期基本計画において強化・改善する取組（骨子）を踏まえ、全体の約5割の目標を見直し、項目数を145 ※（前期133）に拡充する。※調整中の項目を含む。

### 1 進捗状況

前期基本計画に定める施策目標（133項目）の進捗状況は次のとおり

区分	内容	該当数
○	・現状値が平成30年目標を達成したもの ・現状値（最新値が平成29年以前）が30年目標の達成に向けて順調に推移しているもの	80
△	・現状値が平成30年目標を達成できなかったもの ・現状値（最新値が平成29年以前）が30年目標の達成に向けて遅れが生じているもの	51
—	・現状値が未確定のもの	2

### 2 目標の見直し内容 ※調整中のものを含む。

#### (1) 目標の新規・変更設定

後期基本計画において強化・改善する取組（骨子）に対応した目標を新規又は変更して設定する。

#### (2) 目標数値の見直し

現状値の目標値に対する進捗状況を踏まえ、最適な数値を設定する。

区分	内容	該当数	主な項目
新規	強化・改善する取組（骨子）に対応した目標を新規設定	22	・No.8 女性活躍 ・No.12 若者定住促進 ・No.25 ハザードマップ活用促進 ・No.69 医師確保 ・No.111 ワークライフバランス推進
変更	既存の目標について、強化・改善する取組の成果をより明確に測定できる目標や、成果の量ではなく質を測定する目標などに変更	13	・No.60 環境意識の啓発 ・No.83 課題を抱える世帯の状況改善 ・No.106 就職率
数値目標の見直し	・現状値が平成34年の最終目標を超えるなど、目標を大きく上回る場合は、目標数値を上方修正 ・現状値が当初値以下であるなど、目標を大きく下回る場合で、その要因を踏まえ、目標の維持が困難と判断されるときは、目標数値を下方修正	25	・No.45 高齢者が起こす交通事故発生件数（上方修正） ・No.99 創業支援・実現件数（上方修正） ・No.103 観光客入込数（下方修正） ・No.124 地産地消推進の店の認定数（上方修正）
継続	既存の目標・数値を継続	85	—
廃止	目標の達成等による廃止	10	・No.24 避難所運営資機材の配備避難所数 ・No.95 メタンハイドレートの供給拠点化

## 後期基本計画(案) 施策目標

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
市民が 主役の まちづくり	市-1-1 人権尊重・非 核平和 友好の 推進	1	人権・同和問題に関する正しい理解度(上越市人権・同和問題に関する市民アンケート)	66.1% (H22)	63.3% (H27)	70.0%	△	75.0%	継続	—
		2	「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と答えた児童・生徒の割合	小学6年生 87.9% 中学3年生 73.6% (H26)	小学6年生 98.2% 中学3年生 95.4% (H29)	小学6年生 90.0% 中学3年生 80.0%	○	小学6年生 95.0% 中学3年生 85.0%	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
		3	平和展来場者数	843人/年 (H23-26平均)	3,044人/年 (H30.8)	843人/年	○	843人/年以上 かつH30年度実績値以上	見直し	【目標(H34)】 3,500人以上 ※目標(H34)を達成したことに伴う、目標値の見直し。
		4	外国人市民との共生に関する正しい理解度(上越市人権・同和問題に関する市民アンケート)	34.2% (H22)	32.2% (H27)	37.0%	△	40.0%	継続	—
		5	上越国際交流センターの利用者数		9,716人/年 (H29)			10,200人/年	新規	※外国人の活躍に関する目標を設定。
	市-1-2 男女共同 参画 社会の 形成	6	男女の地位の平等感(上越市男女共同参画に関する市民意識調査)	29.2% (H26)	23.4% (H29)	39.0%	△	40.0%	継続	—
		7	男女共同参画社会の認知度(上越市男女共同参画に関する市民意識調査)	44.8% (H26)	46.1% (H29)	50.0%	△	60.0%	継続	—
		8	管理職に女性を登用している民間企業の割合(男女共同参画に関する市内事業所アンケート)		46.8% (H29)			46.8%	新規	※女性の活躍に関する目標を設定。
		9	配偶者から暴力を受けたことがある女性の割合(上越市男女共同参画に関する市民意識調査)	40.7% (H26)	31.2% (H29)	30.4%以下	○	30.4%以下	継続	—

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考	
市民が 主役の まちづくり	市-1-3 ユニ バーサル デザ インの 推進	10	ユニバーサルデザイン の認知度 (市政モニター アンケート)	41.4% (H26)	52.8% (H30.7)	45.0%	○	50.0%	継続	※目標(H34)を達成 しているため、目標値の 見直しを検討中。	
		11	市施設の「公共建 築物ユニバーサ ルデザイン指針」 の適合率	59.7% (H25)	64.8% (H29)	63.5%	○	67.3%	継続	—	
	市-2-1 まちづく りの人 材育 成・確 保	12	今後も上越市に 住み続けたいと感 じる市民の割合 (上越市市民の 声アンケート)		62.8% (H29)				62.8%	新規	※施策の新設に伴 い、定住に関する目標 を設定。
		13	移住希望者から の相談対応件数	67件/年 (H25)	128件/年 (H29)	70件/年	○	73件/年	継続	※施策の新設に伴 い、5-2-1中山間地 域の振興から移動。 ※目標(H34)を達成 しているため、目標値 の見直しを検討中。	
		14	市移住関係制度 等を利用した移住 者数		33組・57人 (H28-29平均)				43組・62人	新規	※施策の新設に伴 い、移住者数を目標 に設定。
	市-2-2 市民活 動の促 進	15	地域活動や市民 活動に参加してい る市民の割合(上 越市市民の 声アンケート)	42.5% (H25)	41.5% (H29)	47.0%	△	50.0%	継続	—	
			NPO・ボランティア センターの市民活 動団体の登録団 体数(累計)	231団体 (H26)	248団体 (H29)	243団体	○	254団体	継続	—	
		17	行動する人づくり 事業「元気の出る ふるさと講座」受 講者数	606人/年 (H25)	851人/年 (H29)	1,000人/年	△	1,400人/年	変更	◆変更後  【項目】 講座を受講したこと により、地域づくりに 関する行動等に繋が った受講者の割合  【現状値】 —  【目標(H34)】 50%  ※「元気の出るふる さと講座」がH32で終 了することに伴い、よ り講座の成果を示す 目標に変更。	
			18	大学と地域の連 携による課題解 決・まちづくりの 新たな取組件数		0件 (H29)			10件 (H31-34累計)	新規	※域学連携に関する 目標を設定。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
市民が主役のまちづくり	市-2-3 地域自治の推進	19	地域協議会の開催回数	281回/年 (H25)	280回/年 (H29)	308回/年	△	336回/年	変更	◆変更後 【項目】 自主的審議事項のテーマを定めて取り組んでいる地域協議会の数 【現状値】 25区(H29) 【目標(H34)] 28区 ※地域協議会の質を高めるため、取組の活発化に向けて目標を変更。
		20	地域協議会について知っている市民の割合(上越市市民の声アンケート)	—	48.4% (H29)	30.0%	○	40.0%	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
		21	地域活動や市民活動に参加している市民の割合(上越市市民の声アンケート) [再掲]	42.5% (H25)	41.5% (H29)	47.0%	再掲	50.0%	再掲	—
		22	集落や町内会などの地域コミュニティ活動が盛んであると感じている市民の割合(上越市市民の声アンケート)	55.5% (H25)	55.8% (H29)	62.0%	△	66.0%	継続	—
		23	行動する人づくり事業「元気の出るふるさと講座」受講者数 [再掲]	606人/年 (H25)	851人/年 (H29)	1,000人/年	再掲	1,400人/年	再掲	—

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
1 防災・防犯分野	1-1-1 大規模 災害へ の対応 力の強 化	24	避難所運営資機材(発電機等の機能強化分)の配備が完了した避難所の割合	22.7% (H25)	100% (H29)	100%	○	100%	廃止	※事業がH29で完了したため、廃止。
		25	自主防災組織が、水害等を想定して防災訓練を実施する際の、ハザードマップ活用率		—			100%	新規	※水害等の対応力の強化に関する目標を設定。
		26	避難行動要支援者の個別避難計画作成率(町内会単位)	33.7% (H25)	87.8% (H29)	95%	○	100%	継続	—
		27	原子力防災における広域的な避難体制の整備	国や県、関係市町村と広域的な避難体制の整備を進めている。	県の避難計画が未策定であり、広域的な避難体制が不十分である。	国や県、関係市町村と連携した広域的な避難体制の整備が図られている状態	△	国や県、関係市町村と連携した広域的な避難体制の整備が図られている状態	継続	—
	1-1-2 災害に 強い都 市構造 の構築	28	下水道(雨水幹線)の整備率 ※御殿山雨水幹線エリアのみ	66.3% (H25)	71.5% (H30.8)	66.9%	○	67.6%	見直し	【現状値】 41.8%(H29) 【目標(H34)] 45.3% ※対象エリアを全市域として、目標値を見直し。
		29	水道管の耐震化率	25.0% (H25)	29.1% (H29)	29.8%	○	33.7%	見直し	【現状値】 33.7%(H29) 【目標(H34)] 39.0% ※国が定める耐震管の定義が変更されたことに伴う、目標値の見直し。
		30	ガス管の耐震化率	64.7% (H25)	99.7% (H29)	67.9%	○	70.3%	廃止	※事業がH30で完了見込みのため、目標を廃止。
		31	木造住宅の耐震診断数(市補助分、累計)	396件 (H16-25累計)	433件 (H30.8)	520件	△	620件	継続	—

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考	
1 防災・防犯分野	1-2-1 消防体制の整備	32	常備消防機能の整備と再配置	整備と再配置の方向性が未定(H26)	消防事務組合で第14次組合消防整備計画(H27～H31)をH26年10月に策定。当計画に基づき消防施設及び資機材等を整備中(H29)	整備と再配置の方向性が決定	○	整備と再配置に着手	廃止	※方向性が決定し、整備に着手したため、目標廃止。	
		33	大規模火災や特殊災害への対応		常備消防と消防団との連携・役割分担の見直し(案)を策定(H30)			常備消防と消防団との連携・役割分担が確立されている状態	新規	※常備消防と消防団との連携等に関する目標を設定。	
		34	消防団員数	4,490人(H26)	4,270人(H29)	4,590人	△	4,590人	変更	◆変更後 【項目】 消防団の適正配置 【現状値】 人員と消防資機材の適正配置の方向性(案)を策定 【目標(H34)】 人員と消防資機材の適正配置が進んでいる状態 ※適正配置に関する目標に変更。	
	1-2-2 地域防災力の維持・向上	35	安全メールの登録件数(累計)		10,733件(H30.7)				22,000件	新規	※日頃からの防災対策に関する、目標を設定。
		36	自主防災組織の組織率(町内会単位)	91.4%(H25)	94.1%(H29)	100%	△	100%	見直し	【目標(H34)】 97% ※世帯数が少ない町内会など、組織化が困難な町内会があることから、目標値を見直し。	
		37	毎年訓練を行う自主防災組織の割合	66.1%(H25)	68.5%(H29)	100%	△	100%	変更	◆変更後 【項目】 毎年防災活動を行う自主防災組織の割合 【現状値】 68.5%(訓練を行った組織の割合) 【目標(H34)】 100% ※訓練に限らず、防災活動を行う組織率を目標に変更。	

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考	
1 防災・防犯分野	1-3-1 防犯対策の推進	38	刑法犯認知件数	1,350件/年 (H25)	1,037件/年 (H29)	1,280件/年 以下	○	1,215件/年 以下	見直し	【目標(H34)】 985件/年以下 ※目標(H34)を達成したことに伴う、目標値の見直し。	
		39	消費生活出前講座の参加者数	530人/年 (H25)	178人/年 (H29)	560人/年	△	580人/年	継続	—	
		40	地域防犯力の向上に向けた講習会・研修会の参加者数	8,136人/年 (H25)	1,887人/年 (H29)	8,600人/年	△	9,030人/年	変更	◆変更後 【項目】 訪問により防犯に対する意識の啓発が図られた世帯数 【現状値】 2,488世帯 【目標(H34)】 2,500世帯/年かつ H31-34の合計で 10,000世帯以上 ※参加者数ではなく、意識の啓発に関する目標を追加。	
		41	地域での防犯活動に参加したいと思う市民の割合(市政モニターアンケート)	78.0% (H25)	78.8% (H29)	84.0%	△	90.0%	継続	—	
		42	犯罪への不安を感じない市民の割合(市政モニターアンケート)	26.0% (H25)	31.3% (H29)	30.0%	○	34.0%	継続	—	
	1-3-2 交通安全対策の推進	43	交通安全啓発活動、訪問世帯数		2,488世帯/年 (H29)				2,500世帯/年 かつH31-34の 合計で10,000世帯	新規	【項目】 訪問により交通安全に対する意識の啓発が図られた世帯数 【現状値】 2,488世帯 【目標(H34)】 2,500世帯/年かつ H31-34の合計で 10,000世帯以上 ※意識の啓発に関する目標を追加。
		44	交通事故発生件数	665件/年 (H25)	321件/年 (H29)	635件/年 以下	○	600件/年 以下	廃止	※目標(H34)を達成し、今後は高齢者の事故対策を重点化するため、廃止。	
		45	高齢者が起こす交通事故発生件数	141件/年 (H25)	67件/年 (H29)	134件/年 以下	○	127件/年 以下	見直し	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。	
		46	児童・生徒の登下校中の交通事故発生件数	11件/年 (H25)	1件/年 (H29)	10件/年 以下	○	9件/年 以下	廃止	※目標(H34)を達成し、今後は高齢者の事故対策を重点化するため、廃止。	
		47	交通安全対策に満足している市民の割合(上越市市民の声アンケート)	35.4% (H25)	32.7% (H29)	38.0%	△	40.5%	継続	—	

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
2 環境分野	2-1-1 ごみ減 量・リサ イクル の推進	48	市民1人当りの ごみ排出量	949g/日 (H25)	940g/日 (H29)	948g/日 以下	○	944g/日 以下	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		49	家庭ごみの資源 化率	48.1% (H25)	44.4% (H29)	50.0%	△	50.0%	継続	—
	2-1-2 環境汚 染の防 止	50	公害苦情件数	32件/年 (H25)	36件/年 (H29)	30件/年 以下	△	30件/年 以下	継続	—
		51	事業所の騒音・振 動規制基準達成 率	98% (H25)	99% (H29)	98%	○	99%	継続	—
		52	事業所の排水基 準達成率	93% (H25)	94% (H29)	95%	○	95%	継続	—
		53	汚水衛生処理率 ※生活排水処理 が適切に処理さ れている人口割 合	80.3% (H25)	84.1% (H29)	83.0%	○	85.0%	見直 し	【目標(H34)】 87.6% ※数値の伸びが想定 を上回っていること に伴う、目標値の見 直し。
	2-1-3 自然環 境の保 全	54	自然環境保全地 域の指定数	4地域 (H25)	6地域 (H30)	6地域	○	8地域	継続	—
		55	大型野生動物に よる人身被害の 発生件数	0件/年 (H25)	0件/年 (H30.8)	0件/年	○	0件/年	継続	—
		56	イノシシによる水 稲の被害面積	3.0ha/年 (H25)	25ha/年 (H29)	2.5ha/年 以下	△	2.4ha/年 以下	継続	—
		57	開発事業者等の 届出義務違反の 件数	0件/年 (H25)	0件/年 (H29)	0件/年	○	0件/年	継続	—

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
2 環境分野	2-2-1 地球温暖化対策の推進	58	市内の住宅用太陽光発電システムによる合計出力	3,630kW (H26.7推計)	4,717kW (H28)	5,070kW	○	5,790kW	継続	—
		59	世帯当たりの年間電力消費量	6,024kWh/年 (H25)	5,710kWh/年 (H27)	6,024kWh/年 以下	○	6,024kWh / 年 以下かつH30年 度実績値以下	変更	◆変更後  【項目】 温室効果ガスの年間 排出量  【現状値】 2,372.7千t-CO2(H26)  【目標(H34)] 2,120千t-CO2以下  ※東北電力から電力量 データが提供されなくな ったことに伴い、目 標を変更。
	2-2-2 環境学習の推進	60	環境に関する学習・啓発事業への参加者数(累計)	—	18,040人 (H29)	14,000人	○	28,000人	変更	◆変更後  【項目】 イベント参加者のうち、 環境に対する意識が高ま った人の割合  【現状値・目標値】 検討中  ※参加者数ではなく、 環境に対する意識を目 標に設定。
		61	生活の中で環境の改善に取り組んでいる市民の割合(上越市環境市民アンケート)	63.6% (H25)	63.6% (H25)	67.0%	—	70.0%	継続	—
		62	全市クリーン活動参加者数	58,182人/年 (H25)	61,221人/年 (H29)	60,000人/年	○	62,000人/年	継続	—

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
3 健康福祉分野	3-1-1 こころと 体の健康の 増進	63	特定健診受診率と特定保健指導の実施率(国民健康保険加入者)	特定健診受診率 45.8% 特定保健指導実施率 57.7% (H25)	特定健診受診率 49.5% 特定保健指導実施率 66.7% (H28)	国の目標値以上	△	国の目標値以上	見直し	【目標(H34)】 ・特定健診受診率 55.9% ・特定保健指導実施率法廷報告値 72.7%  ※データヘルス計画に基づき、具体的な数値目標を設定。
		64	血液検査を希望する児童・生徒の割合	小学生70.4% 中学生54.1% (H25)	小学生61.4% 中学生56.3% (H29)	小学生80.0% 中学生65.0%	△	小学生85.0% 中学生70.0%	継続	—
		65	【前項目のうち】検査の結果、治療・生活指導が必要な児童・生徒の割合	小学生29.8% 中学生25.2% (H25)	小学生21.5% 中学生17.6% (H29)	小学生25.0%以下 中学生20.0%以下	○	小学生20.0%以下 中学生15.0%以下	継続	—
		66	自殺者数	69人/年 (H25)	46人/年 (H29)	減少傾向へ	○	減少傾向へ	変更	◆変更後  【項目】 自殺死亡率(=人口10万人あたりの自殺死亡者数)  【現状値】 22.4人(H28)  【目標(H34)】 15.7人  ※自殺予防対策推進計画に基づき、具体的な数値目標を設定。
	3-1-2 地域医療体制の 充実	67	上越地域医療センター病院における訪問看護利用者数	2,461人/年 (H25)	6,115人/年 (H29)	2,916人/年	○	3,402人/年	見直し	【目標(H34)】 6,115人以上  ※目標(H34)を達成したことに伴う、目標値の見直し。
		68	市内医療機関等から上越地域医療センター病院への紹介患者数	1,880人/年 (H25)	2,207人/年 (H29)	1,880人/年	○	1,880人/年	見直し	【目標(H34)】 2,207人以上  ※目標(H34)を達成したことに伴う、目標値の見直し。
		69	上越市の人口10万人対医師数		195.4人 (H28)			195.4人	新規	※「医師の確保」に関する目標を設定。
		70	上越休日・夜間診療所の利用患者数	11,446人/年 (H25)	11,112人/年 (H29)	12,116人/年	△	12,116人/年	廃止	※コンビニ受診の改善は図られているが、数値に表れていないため、廃止。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
3 健康福祉分野	3-2-1 高齢者福祉の 推進	71	第1号被保険者 (65歳以上)の要 介護1以上の認定 者数	9,380人 (H26)	9,609人 (H29)	10,576人以下	○	10,956人以下	変更	◆変更後  【項目】 65歳以上の要介護認 定率  【現状値】 20.4%(H30)  【目標(H34)] 20.9%以下  ※今後、高齢者人口 の増加が見込まれ、 人数の増減では正し い評価ができないた め、認定率に変更。
		72	高齢者の訪問指 導をした人で、要 介護状態へ移行 した人の割合	2.0% (H22-25平均)	1% (H29)	2.0%以下 (H27-29平均)	○	2.0%以下 (H31-33平均)	継続	—
		73	要介護認定を受 けていない65歳以 上の高齢者で、高 齢者地域サロンに 参加した人の割合	1.4% (H25)	3.27% (H29)	3.0%	○	5.0%	継続	—
		74	地域支え合い事 業の運営を住民 組織に移行した団 体数(累計)		21団体 (H30)			25団体	新規	※最適なサービス提 供に関する目標を設 定。
		75	有償ボランティア の養成者数		69人/年 (H28-29平均)			80人/年	新規	※最適なサービス提 供に関する目標を設 定。
		76	認知症サポーター 養成数		2,159人/年 (H28-29平均)			2,300人/年	新規	※「認知症予防」に 関する目標を設定。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
3 健康福祉分野	3-2-2 個性を尊重した障害者福祉の促進	77	福祉施設から一般就労への移行者数	23人/年 (H25)	30人/年 (H29)	36人/年	△	38人/年	継続	—
		78	障害者実雇用率	1.51% (H25.6)	2.03% (H29)	1.8%	○	2.0%	見直し	【目標(H34)】 2.3% ※法定雇用率の引き上げに伴う、目標値の見直し。
		79	福祉事業所就労における平均月額賃金	12,696円 (H25)	13,273円 (H29)	13,416円	○	14,490円	継続	—
		80	手話奉仕員数	13人 (H25)	—	18人	—	23人	廃止	※手話奉仕員の廃止に伴い、目標を廃止。
		81	タクシー利用料金等助成申請率	—	84.3% (H29)	—	—	90%	新規	※広く障害者の社会参加を図ることが可能な目標に変更。
	3-2-3 複合的な課題を抱える世帯への支援	82	地域が生活困窮者の支援にかかわっている割合(生活困窮者についての相談のうち地域や関係機関から相談があった割合)	41.5% (H26.4~H26.8)	54.5% (H29)	50.0%	○	60.0%	継続	—
		83	複合的な課題を抱える世帯への相談支援(1世帯当たりの月平均の相談支援回数)	関係機関と連携して相談支援を実施(2.4回) (H25)	関係機関と連携して相談支援を実施(2.1回) (H29)	関係機関との役割分担の最適化により相談支援の充実が図られている状態(3.0回)	△	予防的な支援の実施など相談支援の充実が図られている状態(3.5回)	変更	◆変更後 【項目】 相談受理ケースの改善状況 【現状値】 75%(H29) 【目標(H34)】 75%以上 ※相談内容の改善状況を目標に設定。
	3-3-1 子育てに関する負担や不安の軽減	84	乳幼児健診の受診率	98.2% (H25)	97.1% (H29)	98.0%	○	98.0%	継続	—
		85	出産や子育てがしやすいと感じる市民の割合(上越市市民の声アンケート)	53.8% (H25)	52.4% (H29)	53.8%	△	53.8%以上かつH30実績値以上	継続	—
		86	合計特殊出生率	1.68 (H25)	1.56 (H28)	1.68	△	1.68以上かつH30実績値以上	継続	—
		87	児童虐待受理ケースの終結件数	—	30件 (H27-29平均)	—	—	30件	新規	※児童虐待に関する目標を設定。
3-3-2 子育て環境の充実	88	待機児童数	0人 (H26.4)	0人 (H29)	0人	○	0人	継続	—	
	89	放課後児童クラブ指導員の有資格者(県が行う研修の修了者)率	—	44.9% (H29)	60%	○	100%	継続	—	

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
4 産業・ 経済分野	4-1-1 ものづく り産業・ 商業の 振興	90	事業承継に係る セミナーや相談会 への参加企業の 数		77社 (H29)			80社	新規	※事業承継に関する 目標を設定。
		91	新商品・新技術の 開発・市場化の支 援件数	4件/年 (H25)	4件/年 (H29)	5件/年	△	5件/年	継続	—
		92	メイド・イン上越認 証品数(累計)	13品 (H25)	114品 (H30)	96品	○	112品	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		93	商店街等の活性化 に向けたイベント 開催等の取組へ の支援件数	11件/年 (H25)	11件/年 (H29)	11件/年	○	11件/年	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		94	中心市街地にお ける空き店舗の活 用支援件数	2件/年 (H25)	5件/年 (H29)	4件/年	○	4件/年	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
	4-1-2 物流・ 貿易の 振興	95	メタンハイドレートの 供給拠点としての 直江津港の活用	メタンハイドレートの 発掘調査の 促進やPR活動 を関係機関と連 携して行ってい る	メタンハイドレートの 開発・商業 化の促進やPR 活動を関係機 関と連携して 行っているが、 商業化の目途 は立っていない (H30)	メタンハイドレートの 試掘・調査 の拠点として直 江津港が活用さ れている状態	△	メタンハイドレートの 開発・供給 拠点として直江 津港が活用され ている状態	廃止	※商業化には相当な 時間を要する見込み となったことから、目 標を廃止。
		96	直江津港の外貿 定期コンテナの仕 向け地など	4航路 (H26)	2航路 (H29)	航路数の増加・ コンテナの仕向 け地の多様化	△	航路数の増加・ コンテナの仕向 け地の多様化	継続	—
		97	外貿定期コンテナ 取扱量 ※コンテナ取扱個 数は、20フィートコ ンテナ1個に換算 した数	30,058個/年	29,787個/年 (H29)	50,000個/年	△	50,000個/年	継続	—

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考	
4 産業・ 経済分野	4-1-3 新産 業・ビジ ネス機 会の創 出	98	産業団地の売却 額	5,596万円/年 (H25)	約9.7億円 (H30.8)	2億円 (H27~H30合 計)	○	2億円 (H31~H34合 計)	変更	◆変更後  【項目】 産業団地の分譲率  【現状値】 65.89%(H30.7)  【目標(H34)] 70%以上  ※目標(H34)を達成し ているため、より明確 に成果を示す目標に 変更。	
		99	創業支援・創業 (実現)件数	—	創業支援 204件/年 創業(実現) 72件/年 (H29)	創業支援 50件/年 創業(実現) 20件/年	○	創業支援 55件/年 創業(実現) 22件/年	見直 し	【目標(H34)] 創業支援200件/年 創業(実現)70件/年  ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。	
		100	見本市等への出 店を支援した事業 者数	8事業者/年 (H25)	40事業者/年 (H29)	40事業者/年	○	40事業者/年	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。	
	4-2-1 観光の 振興	101	市民、事業者との 連携による観光の 振興に対する満 足度(上越市市民 の声アンケート)		7.7% (H29)				検討中	新規	※観光振興に対す る、市民の意識に関 する目標を設定。目標 値は検討中。
		102	市内への観光客 入込数	5,687,400人/年 (H25)	5,303,700人/年 (H29)	7,500,000人/年	△	8,000,000人/年	見直 し	【目標(H34)] 5,830,000人  ※現状に合った目標 値に見直し。	
		103	市内宿泊施設の 定員稼働率	32.4% (H25)	33.1% (H29)	41.6%	△	48.8%	廃止	※一部施設の数値で あり、全体の状況を表 せないため、廃止。	
	4-2-2 交流機 会の拡 大	104	全国規模のス ポーツ大会等の 誘致件数	3件/年 (H26)	2件/年 (H29)	6件/年	△	6件/年	継続	—	
		105	100人以上の宿泊 を伴うコンベンシ ョンの誘致件数	6件/年 (H25)	11件/年 (H29)	11件/年	○	15件/年	継続	—	

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
4 産業・経済分野	4-3-1 就労支援の充 実	106	有効求人倍率(雇 用期間の定めなし 又は4か月以上)	0.86倍 (H25)	1.33倍 (H29)	1.00倍	○	1.00倍	変更	◆変更後 【項目】 就職率(雇用期間の 定めなし又は4か月以 上) 【現状値】 38.6%(H29) 【目標(H34)] 44.3% ※求職している人の 就職率を高める目標 に変更。
		107	【前項目のうち】 34歳以下	0.92倍 (H25)	1.73倍 (H29)	1.00倍	○	1.00倍	変更	◆変更後 【項目】 34歳以下の就職率 (雇用期間の定めなし 又は4か月以上) 【現状値】 40.5%(H29) 【目標(H34)] 45.7% ※求職している人の 就職率を高める目標 に変更。
		108	高校新卒者の地 元就職割合	78.6% (H25)	78.5% (H29)	80.0%	△	80.0%	継続	—
		109	女性の就業率(25 歳～44歳)	74.6% (H25)	77.8% (H29)	76.0%	○	78.0%	継続	—
		110	インターンシップを 受け入れている市 内企業の割合		45.5% (H29)			50.0%	新規	※インターンシップに 関する目標を設定。
		111	ワーク・ライフ・バ ランスに配慮した 取組を行っている 企業の割合		81.9% (H29)			83.0%	新規	※ワークライフバラン スに関する目標を設 定。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
5 農林水産分野	5-1-1 農業の 振興	112	農業振興地域内の農用地の面積	18,267ha (H26.5)	18,287ha (H29)	18,267ha	○	18,267ha	継続	—
		113	認定農業者数(累計)	1,004人 (H25)	1,165人 (H30.7)	1,040人	○	1,040人	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
		114	新規就農者数	28人/年 (H25)	25人/年 (H29)	31人/年	△	31人/年	継続	—
		115	認定農業者等の担い手への農地集積率	59.7% (H25)	68% (H29)	75.0%	△	90.0%	継続	—
		116	【前項目のうち】ほ場整備実施地区内	71.8% (H25)	93.5% (H29)	85.0%	○	90.0%	見直し	【現状値】 93.0%(H29)  【目標(H34)] 95%  ※平成29年度末現在(完了地区23+継続地区9地区)として、目標値を見直し。
		117	園芸導入法人数(累計)		66組織 (H29)			80組織	新規	※園芸の導入に関する目標を設定。
	5-1-2 林業・ 水産業 の振興	118	森林組合等による市内産木材(間伐材含む。)の出荷量	1,450m <sup>3</sup> /年 (H25)	3,686m <sup>3</sup> /年 (H28)	1,450m <sup>3</sup> /年	○	1,450m <sup>3</sup> /年	見直し	【目標(H34)] 3,700m <sup>3</sup> /年  ※目標(H34)を達成したことに伴う、目標値の見直し。
		119	1漁業経営体当たりの平均漁獲量	3.4t/年 (H24)	3.8t/年 (H28)	3.4t/年	○	3.4t/年	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
5 農林水産分野	5-2-1 中山間 地域の 振興	120	地域マネジメント 組織の設置・取組	各 地 域 に 地 域 マ ネ ジ メ ン ト 組 織 が 設 置 さ れ て い る 状 態 (H26)	市 内 12 の 組 織 に お い て 中 山 間 地 域 の 活 性 化 に 向 け た 取 組 が 行 わ れ て い る 状 態 (H29)	中 山 間 地 域 の 活 性 化 に 向 け た 取 組 が 行 わ れ て い る 状 態	○	各 地 域 の 維 持、 再 生 に 向 け た 取 組 が 継 続 さ れ て い る 状 態	継 続	—
		121	イノシシによる水 稲の被害面積 [再掲]	3.0ha/年 (H25)	25ha/年 (H29)	2.5ha/年以下	再掲	2.4ha/年以下	再掲	—
		122	中山間部に住ん でいる市民の暮ら しやすさと感じて いる割合(上越市 市民の声アンケート)	72.8% (H25)	70.9% (H29)	75.0%	△	80.0%	継 続	—
	5-2-2 農・食を 通じた 生きる 力の向 上	123	食育に関心を持っ ている市民の割 合(食育に関する 市民アンケート)	77.0% (H25)	74.4% (H29)	90.0%	△	90.0%	継 続	—
		124	地産地消推進の 店の認定数	111店 (H25)	156店 (H29)	150店	○	150店	見直 し	【目標(H34) 170店 ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
6 教育・文化分野	6-1-1 「知・徳・体」 を育む 学校教育の推 進	125	児童・生徒の全国 標準学力テストの 偏差値	全学年・全教科 で全国平均と同 程度または上 回る(大きく上 回るを含む。以 下同じ。) (H25)	全学年・全教科 で全国平均を上 回っている。 (H29)	全学年・全教科 で全国平均と同 程度または上 回る。	○	全学年・全教科 で全国平均と同 程度または上 回る。	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		126	授業がよく分かる 児童・生徒の割合	—	小学生92.9% 中学生90.7% (H29)	小学生85% 中学生80%	○	小学生90% 中学生85%	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		127	授業力向上研修 会を受講し、今後 の授業改善に役 立つと実感した教 職員の割合	90.7% (H25)	93.4% (H29)	95.0%	△	95.0%	継続	—
	6-1-2 学校教育環 境の整備	128	学校が楽しいと感 じる児童・生徒の 割合	小学6年生 91.7% 中学3年生 83.1% (H26)	小学6年生 88.2% 中学3年生 84.5% (H29)	小学6年生 93.0% 中学3年生 87.0%	△	小学6年生 95.0% 中学3年生 90.0%	継続	—
		129	不登校の児童・生 徒数	小学生 19人/年 中学生 130人/年 (H25)	小学生 28人/年 中学生 114人/年 (H29)	小学生 10人/年以下 中学生 100人/年以下	△	小学生 5人/年以下 中学生 80人/年以下	継続	—
		130	複式学級が存在 または見込まれる 小・中学校のある 地域において、適 正配置に向けた 取組もしくは議論 が始まっている 小・中学校数		4校 (H30.8)		12校	新規	※適正配置に関する 目標を設定。	
		131	学校運営協議会 の熟議・協働が課 題解決・改善に結 び付いた学校の 割合	—	95% (H29)	80.0%	○	90.0%	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		132	地域青少年育成 会議事業等への 地域住民の参加 者数	68,170人/年 (H25)	180,773/年 (H29)	70,000人/年	○	73,000人/年	見直 し	【目標(H34)】 181,000人以上 ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
6 教育・文化分野	6-2-1 学びを通じた 人づくり、地域 づくりの 推進	133	生涯学習団体の 登録数(累計)	420団体 (H25)	282団体 (H30.8)	450団体	△	500団体	見直 し	【目標(H34)】 282団体以上  ※活動の見られない 団体を数値から除き、 また、減少傾向が続 いていることを踏ま え、目標値を見直し。
		134	行動する人づくり 事業「元気の出る ふるさと講座」受 講者数 [再掲]	606人/年 (H25)	851人/年 (H29)	1,000人/年	再掲	1,400人/年	再掲	—
		135	高田図書館、直江 津図書館、分館・ 分室の本の貸出 利用者数	210,670人/年 (H25)	205,027人/年 (H29)	213,000人/年	△	215,000人/年	見直 し	【項目】 高田図書館、直江津 図書館、浦川原分館、 頸城分館の図書等の 貸出利用者数  【現状値】 205,027人/年(H29)  【目標(H34)】 206,600人/年  ※分室の廃止に伴う 見直し。
	6-2-2 スポー ツ活動 の推進	136	市内の総合型地 域スポーツクラ ブ、体育協会に属 する会員数	25,440人 (H25)	26,628人 (H30.8)	26,200人	○	26,600人	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		137	中高校生の北信 越大会と小中高 校生の全国大会 の出場者数	273人/年 (H25)	558人/年 (H29)	275人/年	○	275人/年	見直 し	【目標(H34)】 558人/年以上  ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
	6-2-3 文化活 動の振 興	138	市指定文化財の 件数(累計)	314件 (H26.3)	318件 (H29)	314件	○	314件以上かつ H30年度実績値 以上	継続	—
		139	文化財の公開・活 用を図る出前講 座や体験学習事 業への参加者数	1,703人/年 (H25)	4,544人/年 (H29)	2,500人/年	○	3,000人/年	見直 し	【目標(H34)】 4,544人/年以上  ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
		140	地域の歴史や伝 統が継承されてい ると感じている市 民の割合(上越市 市民の声アンケート)	50.3% (H25)	47.1% (H29)	53.0%	△	55.0%	見直 し	【目標(H34)】 53.0%以上  ※減少傾向が続いて いることに伴う、目標 値の見直し。
		141	上越市民芸能祭 入場者数、参加団 体数	入場者数 4,100人/年 参加団体数 110団体/年 (H25)	入場者数 5,240人/年 参加団体数 104団体/年 (H29)	入場者数 4,150人/年 参加団体数 110団体/年	○	入場者数 4,150人/年 参加団体数 110団体/年	見直 し	【目標(H34)】 ・入場者数5,500人 以上 ・参加団体数104団体 以上  ※現状に合った目標 値に見直し。
		142	上越市美術展覧 会の出品者数	339人/年 (H25)	287人/年 (H29)	370人/年	△	400人/年	見直 し	【目標(H34)】 290人/年以上  ※減少傾向が続いて いることに伴う、目標 値の見直し。

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
7 都市基盤分野	7-1-1 インフラ 整備の 最適化	143	市道橋の予防保 全型の修繕工事 の完了数(累計) ※優先度の高い ものから順次実施	15橋 (H25)	72橋 (H30.8)	70橋	○	144橋	見直 し	【項目】 市道橋の点検結果に 基づく修繕工事の完 了数(累計)  【目標(H34)] 259橋  ※これまでの点検結 果に基づき、目標値を 見直し。
		144	公営住宅の大規 模改修工事の完 了棟数(累計) ※優先度の高い ものから順次実施	—	17棟 (H29)	26棟	△	48棟	継続	—
		145	快適に走行でき る市道の割合(規 格改良された市 道の割合)	69.7% (H25)	70.4% (H29)	70.2%	○	70.6%	継続	—
		146	安全に歩行でき る市道の延長(歩 道の整備延長)	276.7km (H25)	289.5km (H29)	286.7km	○	294.7km	継続	—
		147	公共下水道の整 備率(人口割合)	75.0% (H25)	77.5% (H29)	80.0%	△	87.0%	継続	—
	7-1-2 機能的・効 率的な交 通ネッ トワー クの確 立	148	路線バス・乗合 タクシー・スク ールバス混乗の 利用者数	1,737千人/年 (H24)	1,574千人/年 (H29)	1,584千人/年	△	1,491千人/年	継続	—
		149	えちごトキめき 鉄道の乗車人数 (1日1キロ当 たり平均)	1,925人 (H24えちごト キめき鉄道調 査)	1,672人 (H29)	1,866人	△	1,799人	継続	—
		150	ほくほく線の乗 車人数(1日1 キロ当たり平均)	922人 (H25)	1,340人 (H29)	1,100人	○	1,050人	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
		151	上信越自動車道 の4車線化	工事中	工事中 (H30)	供用開始	△	—	廃止	※事業がH31で完了 見込みのため、目標 を廃止。
		152	上越魚沼地域振 興快速道路(上 越三和道路)の 整備	寺IC～鶴町IC 間の工事中 (H26)	寺IC～鶴町IC 間の工事中 (H30)	寺IC～鶴町IC 間の供用開始	○	鶴町IC～三和 IC間の工事が計 画どおり進捗	継続	—
153		都市計画道路黒 井藤野新田線(国 道18号交差点～ 市道小猿屋安江 線間)の整備	測量・調査中 (H26)	用地取得・物件 補償等を実施 し、工事に着手 した。 (H30)	工事中	○	工事完了	継続	—	
154	消融雪施設の整 備率	消雪井戸及び 消雪パイプの更 新 N=15路線(H26)	73% (H29)	90%	○	100%	継続	—		

政策分野	施策	No.	項目	当初値 (前期計画策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
7 都市基盤分野	7-2-1 土地利用政策の推進	155	市街化区域の未 利用地面積	44.9ha (H26.5)	37.1ha (H29)	40.3ha以下	○	37.9ha以下	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
		156	農業振興地域内 の農用地の面積 [再掲]	18,267ha (H26.5)	18,287ha (H29)	18,267ha	再掲	18,267ha	再掲	—
		157	上越妙高駅周辺 地区に市の奨励 制度に該当し立 地した企業等の数 (累計)	0社 (H25)	3社 (H29)	4社	○	8社	継続	—
		158	立地適正化計画 の誘導重点区域 内における65歳未 満の区域外転居 数		341人/年 (H29)			300人/年 以下	新規	※拠点機能の維持に関する目標を設定。
	7-2-2 地域の個性を いかした空間 形成	159	景観の行為の届 出について基準に 適合しない件数	0件/年 (H25)	0件/年 (H30.8)	0件/年	○	0件/年	継続	—
		160	高田公園の桜の 健全化(植替え・ 樹勢回復手当て)	桜の老朽化が 目立つ状態	公園の中心的 エリアの桜の健 全化完了 (H29)	公園の中心的 エリアの桜の健 全化の完了	○	再調査に基づ いて桜の健全 化を計画的に 実施	継続	—

前期基本計画 の進捗状況		後期基本計画 の目標区分	
○	80	新規	22
△	51	変更	13
—	2	見直し	25
再掲	5	継続	85
		廃止	10
		再掲	5
合計	138	合計	160

※項目  
※目標値